

## ・推薦入試を受ける方へ

ここでは入試対策からは離れます。主に指定校推薦の話をしていきます。推薦入試を利用することに問題はありません。自分が行きたい大学ならばどんな手段でも受かりたいと思うのは当たり前です。ですが、どうしても周りからの視線は痛烈だったり、推薦であるという理由だけで下に見られたりします。分かってはいても辛く、引け目を感じることもあるかもしれません。仲がいい友人と距離ができてしまい寂しさや気まずさに息苦しくなるかもしれません。一般入試よりも早く終わる分、まだ終わっていない人からすれば羨ましいと思われるのは当然です。推薦入試を受けるならばそれなりに覚悟をもって決断してください。そして、周りから何を言われても負けないでください。負けない強さを持ってください。受験から逃げた、受ければ受かるのだから他の人に譲って、あなたが推薦取らなければあの人も受かったのに、終わったからっていい気になっている。そんな辛辣な言葉を浴びせられるかもしれません。覚悟していても言われたらショックですよね。だからといって推薦で受かったことをコンプレックスに感じることはありません。短い期間で一般とはまた別の準備をしてその努力が実って合格したわけですから胸を張って下さい。周囲に人がいるときは極力存在感を消して、何もなかったかのように周囲と同じように勉強していることが一番いいと思います。とにかく自立たすにいればいつかおさまります。どんなに嫌なことを言われても、「この人は今必死なんだ。八つ当たりすることではかストレスを発散出来ない状況なんだ。自分がこの人の苦しさを受け止めてあげよう。」と自分に言い聞かせてください。苦しい中で心にもないことを言ってしまうだけですから気にしないで大丈夫です。受験が終われば元の関係に戻れますからそれまで我慢しましょう。

推薦で合格が決まったら今まで通り勉強は続けてください。早く終わったら遊べるという考えはすぐに捨ててください。そもそも周囲は終わっていないのですから遊ぶ相手なんていません。直前期は受験生が一番伸びる時期です。今までせっかく頑張ってきたのですから伸びる時期に勉強せずに遊ぶなんてとってもしたいないです。入試の日までに決まった大学の合格基準に見合う力は最低限つけてください。そうでないと大学に入ってから相当苦勞します。もちろん、受験で使わなかった科目の勉強も忘れずに。例えば、理系の場合は化学、物理、生物、数IIIでやっていない科目を勉強しておいてください。その他、自分の進路に合わせた勉強もしましょう。私は薬学部だったので薬学英語の勉強をしました。大学ではより専門的な内容に入るので、専門用語などに触れておくと良いでしょう。専門分野の本を読むのも良いと思います。やることは意外と多いと思いますよ。貴重な時間ですから上手に使って、大学に入って推薦だからと見下されないような力を身につけましょう。